

《福山環境大臣政務官》

本日は5月18日に佐久間前市長からいただいた指定廃棄物の長期管理施設の選定作業に関する緊急要望を踏まえ、指定廃棄物長期管理施設の詳細調査候補地の選定の経緯などについて、ご説明にあがりました。

千葉県における指定廃棄物につきましては、現在県内の10市18箇所において適正に一時保管されておりますが、長期的には台風や竜巻などの自然災害などの心配があるために、できるだけ早く処理を行う必要があります。このため、環境省としましては、堅固な施設を早期に確保して、県内の指定廃棄物を集約して、国が責任をもって管理してまいる所存でございます。

千葉県における長期管理施設の詳細調査を行う候補地につきましては、昨年4月の市町村長会議で確定された選定手法に基づき、選定作業を行い、その結果、本年4月24日に千葉市中央区にある東京電力千葉火力発電所の土地の一部を詳細調査候補地として選定し、公表したところでございます。

選定にあたっては、まず私有地を含む県内全域の土地から安全などが確保できる土地を選び、その中から必要な面積が確保できる土地を抽出をいたしました。これらの土地について生活空間や水利点との距離、自然度、指定廃棄物などの保管量を総合的に評価し、さらにその土地の利用状況についても確認したうえで、千葉市にある土地が最も適した場所であると判断し、詳細調査の候補地と選定をいたしました。今後は詳細調査を行い、この土地についてのより詳

しいデータを得ることにより、安全性について評価をしたいと考えております。

本日は、このあと貴市のご当局に今ほど申し上げた詳細調査候補地の選定の経緯などについて事務方より改めて詳細にご説明させていただきたいと思っております。指定廃棄物の安全な処理に向け、国として責任を持ってしっかりと取り組む決意でございますので、今後とも皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

《小出市長》

私からは、本市が説明を求めています理由をお話いたします。詳細調査候補地として、選定した場所は、市原市に隣接した場所であります。千葉市と同じような距離に、市原市の工場地帯がありまして、市原市の市民が生活をしております。選定地が示されてから、市原市の市議会はもとより、市民や働く人から、心配の声を頂いております。

このようなことから、この施設の影響については、行政界に関係なく、所在地の千葉市と同様に、市原市にも丁寧な説明があつてしかるべきとして、要望をいたしたものであります。私といたしましては、今回の説明は、詳細調査候補地の選定にむけた作業を進めるものではなく、千葉市と同様の正しい情報を頂く場と考えておりますので、今後とも、継続的に説明を要望いたします。どうぞよろしく願いいたします。

《福山環境大臣政務官》

小出市長からお話をいただきました。今回公表しました詳細調査候補地につきましては、その選定の経緯や施設の安全性について地元の方のご理解が得られるよう丁寧にご説明をすることが、なによりも重要であると考えております。環境省としましては、まず詳細調査候補地が所在する千葉市の地元の方々にご説明をさせていただきたいと考えておりますが、本日いただいたご指摘も踏まえ、今後の対応について千葉県ともよく相談をしながら考えてまいりたいと思っております。

《二田口市議会議長》

本日はどうもありがとうございます。市議会としましても、多くの市民の皆様や働く方々から、不安の声を頂いておりますので、市議会に対しましても、環境省からの丁寧な説明を、今後ともどうぞよろしくお願いします。

《福山環境大臣政務官》

先ほど私が申し上げましたとおり、市議会に対しましても、また県と相談したなかで、地元の皆様、そして市議会の皆様、当然市民を代表しました議会でございますので、その点はよく理解しているつもりでございます。相談しながら対応をとってまいりたいと思っております。